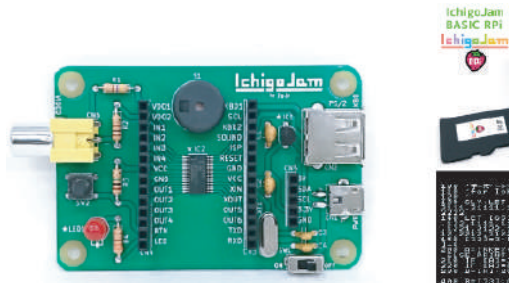


30. ワンボードコンピュータを使った データ採取と分析（理論と実習）

モノづくりの現場改善に必須なデータを自分の手に①採取し、多方面から②分析することで、真の③原因に辿り着く、これらの実務過程に必要なノウハウを学習し、問題解決の効率を上げることを目的とします。本講座は、主にモノづくり企業に勤務する理科系の若手社員を対象とします。モノづくりの現場改善において、問題を正しく捉え、分析し、真の原因にたどり着き、そのことに手を打つことが重要です。簡単な準備で連続データを採取、分析する手法の取得が狙いです。対象のワンボードコンピュータは IchigoJam を使用します。

Point!

- データ採取、分析、真因への課程を学修
- 課題解決のスピードアップ!!



主 催：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構
 参 加 費：MRO 賛助会員 6,000 円（一般：12,000 円）
 会 場：テクノプラザおおた研修室 太田市本町 29-1 Tel:0276-50-2100 Fax:0276-50-2110
 募集人員：15 名程度。なお、応募人数が少数の場合は研修を中止することがあります。ご了承ください。

日 程（2 日間コース）

研修内容

- 11/8（水） 1) なぜデータを取るのか、目的を明確にする
 11/15（水） (目的を明確するためのポイントを紹介)
 9:30 ~ 16:30 2) 連続する大量データを採取する実習
 (ワンボードマイコン IchigoJam を使い、デジタルデータを手持ち P C 内へ採取—この手法を紹介)
 ・ IchigoJam の概要紹介
 ・ IchigoJam の制御ソフト「Basic」の紹介
 ・ 温度センサーを使ったデータ採取の紹介
 ・ グループ実習（プログラミングを体験）
 3) ビッグデータを分析する手法を学ぶ →実習
 ・ Excel を使った QC7 つ道具の使い方紹介
 ・ Excel を使った簡単な「多変量解析」を紹介

※実習形式で行いますので、Excel がインストールされているノートパソコンをご持参ください

* 講師プロフィール

道下敦義（MRO コーディネーター）新潟大学工学部（応用化学科）卒
 経歴：マックス(株)生産技術部、設備設計部、生産管理部等に在籍 工場のモノの流れ改革に長年取り組みました。
 近年の実績：IoT を使った現場改善、間接人材の業務効率化等

● HP から直接お申し込みができます



受講料について

- 受講後に請求させていただきます。支払いは、銀行振込とさせていただきます。MRO スキルアップ研修は、地域の中小企業のみなさまの便宜を図り、材料費、資料代、交通費などを勘案した最低限の受講料を設定しています。大変恐縮ながら、振込手数料につきましては、受講者様にご負担をお願いします。
- キャンセル料：開催日 1 週間前までは請求致しません。1 週間以内の場合は全額を請求いたします。キャンセルの連絡は、必ずメール・FAX など記録の残る手段でお願いします。 注) 1 週間：MRO（当財団）の 6 勤務日前 17 時までとします。

●問い合わせ申し込み先：一般財団法人地域産学官連携ものづくり研究機構 tel : 0276-50-2100、fax : 0276-50-2110
 E-Mail : mrokenshu(at)mro.or.jp ※(at) を @ に変えて送信してください。

30. ワンボードコンピュータを使ったデータ採取と分析（理論と実習）受講申込書

ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
ご芳名（ふりがな）：	所属	役職
会社名	住所 〒	
TEL	FAX	E-Mail